

のぞみ会定例会

2023年度が始まりました。1年がすごく早く感じられます。

先月、地域精神保健福祉連絡協議会報告でお伝えしたように、大災害時には、災害派遣精神医療チーム DPAT が立ち上がるそうです。しかし、まずは自助。平時の備えとして、少し余分が持てるように薬を手元に置く、お薬手帳の内容を確認、住んでいる地域の防災について、日ごろから意識するようにしたいですね。

【活動報告】

| | | | |
|---------|------------------------------|-----|--------------|
| 3/11(土) | 定例会 | 参加者 | 16名(うち見学者2名) |
| 3/22(水) | サポートセンターはだの・秦野市障害者地域生活支援機構 | 理事会 | |
| 3/24(金) | 「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築」協議の場 | | |
| 3/26(日) | 役員会 | 4名 | |
| 4/4(火) | じんかれん R5 年度第1回理事会 | | |
| 4/8(土) | 会計監査 | | |

【例会報告】

*会計監査と自販機の売り上げについて報告

- ・2022年度自販機合計売上¥186,678－電気代¥102,090＝¥84,588（のぞみ会利益）
2021年度利益 ¥139,559 電気代の高騰！

*総会について

- ・役割分担 司会、議長、書記…役員から
受付（来賓・賛助会員・会員）…それぞれ渡す資料が異なる。手伝い必要。
- ・欠席の場合は委任状をお願いします。
- ・講演会は秦野市後援を受けた。広報はだの5月1日号に掲載。

*アンケート結果 未提出の方は遅れても良いので、よろしくお願いします。

- ・定例会場所 予約のし易さ、アクセスの良さから「ぱれっとはだの」で。
- ・勉強会と講演会 アンケート結果をもとに考えていく。
- ・社会見学 秋に実施予定。参加しやすいことを第一に。
- ・そらいろ心理カウンセラーとの勉強会 今年度最初は6月。進め方をより良いものに。

*のぞみ会会報 8月12日（土）発行 A4 4ページ 400部 37,000円（カラーコピー紙）

- ・会員からの原稿を募集 締め切り 6月10日定例会
- ・アンケート結果から1面のテーマ…「親亡き後を考えていますか」
総会后講演会と内容が一致する。

*じんかれん 3月末 会員数 27名で登録

・理事会 偶数月に開催 県内 11 家族会（横浜市 浜家連を除く）
アンケートから…浜家連との協力を要望していく。

・定期総会

5月19日（金）午後1時から 県民センター

正会員（会員10名毎一人、議決権あり）会長と副会長が出席

・県民の集い 11月11日（土）13時から 小田原三の丸 小ホール

「ピアサポートの輪を広げよう 仲間があなたを支えます」

基調講演 相川章子氏 聖学院大学心理福祉学部心理福祉学科 教授

県内ピアサポーター3団体から体験談等

・HP 「じんかれん」で検索。他の家族会の活動や会報も掲載。

過去の県民の集いの映像も見る事ができる。

*「精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築」

・3月24日（金）に開催した。地域における生活の課題、良い点などをグループワーク。

・のぞみ会からは「困っている人に対するアウトリーチ」「秦野市にもA型継続支援事業所を」

*一元玉募金 ボランティア通信 R4年3月発行「ほほえみ第72号」掲載。年間金額 3,940円。

*情報 ・B型就労継続支援事業所 はっぴいたいむ渋沢 渋沢駅南口 徒歩5分

TEL0463 - 89 - 1650 曲松2-2-12 諸星ビル2階 B202

【予定】

4/30(日) 役員会 福祉センター 13:30~

5/13(土) R5年度 定期総会 福祉センター 3階第4会議室 13:20~

会員は準備のため12時45分に集合願います。

記念講演 「親なき後に備えるための心の育て方」

心理カウンセリングルーム そらいろ代表 井上雅裕氏

*マスク着用をお願いします。

「小耳話」

「お前に任せた。思い切って行ってこい！」

監督からコーチを通して、不振の主軸打者に向けられた言葉。

この日もそれまで4打席3三振。それでも監督は「彼を信じる気持ちはゆるぎないものがある」と話す。信じる気持ちに応じて逆転サヨナラ打。奇跡は起こるべくして起こる。